

平成26年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第2学年 国語 出題のねらい等

No.1

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	2年	エ 話の構成や展開などに注意して聞くこと	インタビューでの話し方の工夫を聞き取ること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと	小5 小6	エ 話し手の意図をとらえながら聞くこと	インタビューの話の話題を正しく聞き取ること。		○				○	
③		(3)		話すこと・聞くこと	2年	イ 論理的な構成や展開を考えて話すこと	分かりやすく伝えるために話を構成すること。		○				○	
④		(4)		話すこと・聞くこと	2年	イ 論理的な構成や展開を考えて話すこと	話の中心的な部分と付加的な部分との関係に注意し、話の構成や展開を工夫して話すこと。		○					○
⑤				話すこと・聞くこと	2年	(関心・意欲・態度)	話し手の意図を理解して、伝えたいことを的確に話そうとすること。	○						○
⑥	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「あわ(てて)」と読むこと	中2までに学習する常用漢字「慌(てて)」を「あわ(てて)」と正しく読むこと。					○	○	
⑦			②	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「まぎ(らす)」と読むこと	中2までに学習する常用漢字「紛(らす)」を「まぎ(らす)」と正しく読むこと。					○	○	
⑧			③	伝統的な言語文化と国語の特質	小3 2年	「いしょく」と読むこと	小3配当の「委」と中2までに学習する「嘱」を組み合わせた熟語「委嘱」を「いしょく」と正しく読むこと。					○	○	
⑨			④	伝統的な言語文化と国語の特質	2年 小5	「しんこう」と読むこと	中2までに学習する「振」と小5配当の「興」を組み合わせた熟語「振興」を「しんこう」と正しく読むこと。					○	○	
⑩			⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	2年 小3	「けんにん」と読むこと	中2までに学習する「兼」と小3配当の「任」を組み合わせた熟語「兼任」を「けんにん」と正しく読むこと。					○	○	
⑪			⑥	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「励(む)」と書くこと	中2までに学習する「励(む)」を正しく書くこと。					○	○	
⑫			⑦	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「栽培」と書くこと	中2までに学習する「栽」と「培」を組み合わせた熟語「栽培」を正しく書くこと。					○	○	
⑬			⑧	伝統的な言語文化と国語の特質	2年 小3	「抱負」と書くこと	中2までに学習する「抱」と小3配当の「負」を組み合わせた熟語「抱負」を正しく書くこと。					○	○	
⑭			⑨	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「操(る)」と書くこと	中2までに学習する「操る」を正しく書くこと。					○	○	
⑮			⑩	伝統的な言語文化と国語の特質	2年 小6	「掃除」と書くこと	中2までに学習する「掃」と小6で学習する「除」を組み合わせた熟語「掃除」を正しく書くこと。					○	○	
⑯		(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	(1) イ(ア) 敬語の働きなどについて理解すること	生活の中での敬語の使い方を理解すること。					○	○	
⑰			②	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	(1) イ(ア) 敬語の働きなどについて理解すること	生活の中での敬語の使い方を理解すること。					○	○	
⑱		(3)	① ②	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	(1) イ(イ) 多義的な意味を表す語句について理解すること	文脈に沿って多義的な意味をもつ語の意味を識別すること。					○	○	
⑲		(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	小5 小6	(1) イ(キ) 文の構成について理解すること	主語と述語の関係に注意して文を適切に書き直すこと。					○	○	

平成26年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第2学年 国語 出題のねらい等

No.2

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
⑳	3	(1)		読むこと	2年	イ 例示や描写の効果を考え、内容の理解に役立てること	詩の言葉や表現から作者の思いを想像すること。				○		○	
㉑		(2)		読むこと	2年	ウ 表現の仕方について根拠を明確にして考えをまとめること	詩の表現について書き手の意図や効果を考えること。				○		○	
㉒		(3)		読むこと	2年	ウ 表現の仕方について根拠を明確にして考えをまとめること	詩の表現について書き手の意図や効果を考えること。				○		○	
㉓		(4)		読むこと	2年	エ 書き手のものの見方や考え方について、自分の考えをもつこと	詩を読み、内容や表現の仕方について感想を交流する中で根拠をもとに自分の考えを述べること。				○			○
㉔				読むこと	2年	(関心・意欲・態度)	詩の内容や表現について、自分の考えをまとめようとする。	○						○
㉕	4	(1)		読むこと	2年	イ 人物の言動の意味などを考え内容の理解に役立てること	筆者の行動の根拠を読むこと。				○		○	
㉖		(2)		読むこと	2年	ア 抽象的な概念を表す語句などに注意して読むこと	「文字で遊ぶ」で表現された具体的な行動を読むこと。				○		○	
㉗		(3)		書くこと	1年	ウ 自分の考えを根拠を明確にしてまとめること	筆者の主張の根拠を図表から読み取りまとめること。			○				○
㉘		(4)		書くこと	2年	イ 自分の立場を明確にして文章の構成を工夫すること	条件を踏まえ、自分の立場を明確にして意見文を書くこと。			○				○
㉙				伝統的な言語文化と国語の特質	2年	(1)ウ(イ)学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと	呼びかける文章の中で、漢字や言葉遣いなどに気を付けること。					○	○	
㉚				書くこと	2年	(関心・意欲・態度)	目的や意図に応じて、自分の立場を明らかにした意見文を書こうとすること。	○						○

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。